

● **街中おいしい！街中たのしい！**
「須崎のサカナ文化祭」11月15-16日開催
地域の食/伝統文化からエンターテイメントまで見どころいっぱい！

各 位

令和7年11月13日

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）は、須崎市と共催で「須崎のサカナ文化祭」を、須崎市中心市街地商店街ならびに須崎市立市民文化会館・須崎八幡宮で開催し、地域活性化をサポートいたします。期間は11月15日（土）16日（日）の2日間です。

「須崎のサカナ文化祭」は豊かな海とともに育まれてきた須崎市の歴史や文化を広く発信し、市民や市外からの参加者が一体となって楽しみながら“サカナのまち・須崎”の魅力を体感できることを目的に開催するものです。須崎市各漁協の皆様による新鮮な魚の販売や40以上のキッチンカーやお店の出店があります。ステージでのライブイベントやマグロの解体ショー、大道芸など見どころが盛りだくさんです。

須崎市立市民文化会館では15日、手を触れずに魚をさばいて神様に奉納する儀式「庖丁式（ほうちょうしき）」と雅楽の演奏が行われます。

地域の食や伝統文化、エンターテイメントなど見どころいっぱいの「須崎のサカナ文化祭」。この秋、須崎で一緒にお祭りを楽しみましょう。



須崎のサカナ文化祭 開催概要

名称 須崎緑日商店街「須崎のサカナ文化祭」
日時 11月15日（土）午前10時～午後4時
11月16日（日）午前10時～午後4時
会場 須崎市中心市街地商店街、須崎市立市民文化会館、須崎八幡宮
主催 須崎市、須崎市海のまちプロジェクト推進協議会
一般社団法人須崎海のまち公社
共催 高知信用金庫、公益財団法人地域みらい財団

庖丁式と雅楽の祭典

庖丁式は、魚がけがれないようにと、手を触れずに魚をさばいて神様に奉納する儀式です。平安時代より代々宮中の政事の官職の他に庖丁道・料理道を司る四條司家第41代當代・四條隆彦氏が執り行います。

庖丁式の後は雅楽の演奏。メインの演奏者は元宮内庁式部職楽部主席楽長の豊英秋氏です。

<開催概要>

日時：11月15日（土）

会場：須崎市立市民文化会館 大ホール（須崎市新町2丁目7-15）

プログラム：第一部「庖丁式の儀」 9：30 開場 10：00 開演 11：10 終演予定

第二部「雅楽の世界」13：00 開場 13：30 開演 15：00 終演予定

※当日ご来場の方々にもお入りいただけるお席をご用意しております。



須崎大漁堂&須崎のサカナ本舗

大漁堂では両日限定 50 食の「須崎の豪華サカナ丼」1,500 円と、日高シェフ監修の 4 種の Pasta（ハーフサイズ）700 円をご提供します。シェフが作った本格メニューをみんなで楽しんでください。

須崎のサカナ本舗では、いちばん船 presents「マグロ特別メニュー（マグロにぎり 4 貫）」1,000 円が味わえます。

ツナガール&土佐洋によるマグロ解体ショー

11月16日（日）午前11時から、緑日ひろばステージにて高知県立海洋高校のツナガール&土佐洋による本マグロ解体ショーが繰り広げられます。須崎かわうそ太鼓もマグロショーを盛り上げます。

漁協による魚販売「須崎の魚まつり」

須崎魚市場周辺で毎年 11 月に開催される「須崎の魚まつり」が、今年もサカナ文化祭とコラボレーション。新鮮な須崎の魚の販売が行われます。ステージで行われるセリ体験にもぜひご参加ください。

大道芸パフォーマンス

大道芸歴 30 年のレジェンドパフォーマー・三雲 いおりが登場。次々と繰り出される曲芸と止まることのないマシンガントークで子どもも大人も楽しめるパフォーマンスをお届けします。

こども広場

高知信用金庫須崎つものやま支店前に「こども広場」が登場。楽しい縁日遊びや、もらってうれしいおもちゃが当たるゲームなど盛りだくさん。昔懐かしいあの日にもどって、みんなで楽しもう！

土佐にわか展

すさきまちかどギャラリーでは、毎年須崎市で開催される「お大師様夏祭り」で披露される「土佐にわか」を、須崎市西栄会のご協力のもと、特別に展示。地域の伝統文化をお楽しみください。

出店者およびステージ出演者

キッチンカー&お店出店（予定）：須崎市道の駅、とくひさケータリングサービス、からあげ専門店 TORICO、小麦の奴隷、ホホ衣類、ヨルハネル、corretto.RINDA、JACKSON スコーンズ、おにぎり や農園、今井商店、マルナカ海産、やきとりまーちゃん、土佐龍、まるか商店、フォンバインミー、キッチン 458、NICO CAFE、Pizzeria Blue Albergo、真琴丸、NICO、オールドキッチン、TKP、土佐ろっこん おきゃく号、フォーマーズマーケットひなた、ガーデン雑貨『キノコ堂』、various-world、集落活動センターあわ、シフォンズ、回転寿司いちばん船、出張！わくわくサンデー、マルフミ商店、STAY GOLD CAFE、街角食堂ハラハチ、いろいろ書店、Lucky Charm、丸共味噌醤油醸造場、須崎釣漁業協同組合、魚商人組合、須崎町漁協、フィッシャーマンズクラブ、風屋輝 ながやま、桑田山温泉、迫田刃物、たろちのお菓子屋、土佐茶寮 山の灯、CASCINA IL CHICCO、土間と壁 coffee、THAT DEPENDS

出演者・パフォーマー（予定）：須崎総合高校吹奏楽部、三雲いおり（大道芸）、夕鶴（新体操）、須崎かわうそ太鼓、すさきドリーム（コーラス）、すさき～真実～（よさこい）、NEW CINEMA WEEKEND81

※お店&キッチンカーの参加日程、出演者・パフォーマーの出演日は、須崎のサカナ文化祭の HP（右記二次元コード参照）でご確認ください。



産官学金が連携で取り組む須崎市海のまちプロジェクト

当金庫と須崎市（市長・楠瀬耕作）が主催する「須崎市海のまちプロジェクト」は、中心市街地の活性化を図ることを目的に、2021年にスタートしました。当金庫が創業100周年事業として強力にバックアップすることとしており、高知県・信金中央金庫・高知大学・須崎総合高校の産官学連携による強力な支援と各界の幅広い後援を受け、積極的に取り組んでいます。魅力溢れる奥四万十の玄関口として、当金庫の創業地須崎市がますます発展されるよう、今後とも海のまちプロジェクト推進に貢献してまいります。

神様があふれるまち、須崎

その昔、京の都を追われた藤原経高が津野山郷に入り、須崎市を荘園として収めました。津野氏はまちの安寧を願い多くの神社を建立し、京都を模したといわれています。その他、商売繁盛、豊漁祈願、安全祈願など、まちのあちこちにさまざまな神様が鎮座しています。

縁起めでたい「須崎縁日商店街」

港町として栄え、奥四万十への入口として発展してきた須崎のまち。商店街のあちらこちらに、まちが栄え、人の往来が盛んだった頃の姿が残っています。例えば、旧三浦邸、銭湯、レコード店、インベーダーゲームのある喫茶店など懐かしい佇まいのお店もあり、まちの魅力となりうる貴重な資源です。また、京都に由来するまちの歴史や文化を紐解けば、数多くの逸話がある縁起のよいまちでもあります。

これらの資源を生かし、この須崎縁日商店街を、わくわく楽しい縁起めでたい商店街として活性化させる取り組みを行います。



（縁日商店街のイメージ）